

# 安曇野に 聖火が走る。 2020.4.3 START

東京2020オリンピック聖火リレーの走行ルートが発表となりました。安曇野市は4月3日(金)、約2・4kmのコースを10人ほどのランナーにより聖火をつなぎます。また、多くの市民が応援やこのイベントに関わるための企画を検討しています。みんなで聖火を安曇野に迎えましょう！

※開催時間・交通規制は決定となり次第お知らせします。

## 北アルプスを望む2・4km

**聖** 火は、ギリシャのオリンピックア遺跡で太陽を利用して採火されます。聖火リレーの長野県内ルートは、群馬県から入り、県内14市町村を巡って、岐阜県に引き継がれます。安曇野市は、県内では2日目の6番目の区間となり、豊科近代美術館を出発して、堀金方面に向かう約2・4kmのコースです。北アルプスを望む信州・安曇野を象徴するコースとなります。

安曇野での聖火リレーは、昭和

39年の東京五輪でも、旧豊科町・穂高町の国道147号で実施されており、56年ぶりの再来となります。

## 全国・世界に魅力を発信！

**市** では、オーストリア共和国のホストタウン事業も併せ、市民の皆さんと一緒にオリンピックを盛り上げ、安曇野市の魅力を全国、世界に発信します。

応援の方法などの詳細は今後、広報紙や市ホームページでお知らせします。

## 聖火は みんなのもの

**聖** 火は、オリンピックだけでなくみんなのものです。市民の皆さん、そして、次代を担う子どもたちの記憶に深く刻まれる日になるのではないのでしょうか。聖火リレーは、地域の愛着心を育むことにもつながり、自分たちのまちの見方が変わることもあると思います。一人でも多くの皆さんに見ていただきたいですし、色々な形で関わっていただきたいです。安曇野のあの美しい風景の中を聖火ランナーが走る……。想像するだけで素敵です。

安曇野市スポーツ大使

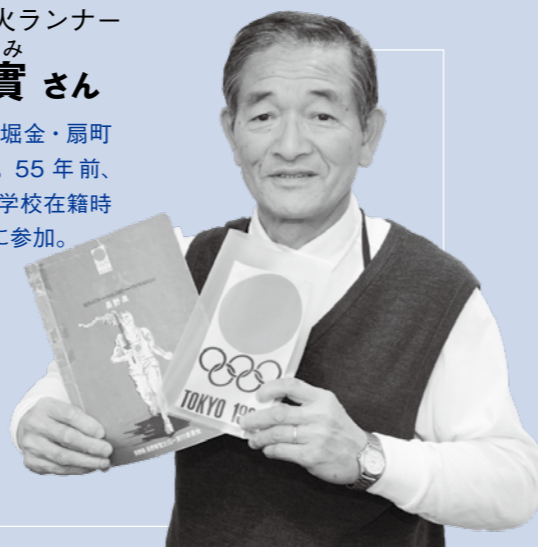
## 有森 裕子 さん

1966年岡山県生まれ。バルセロナ・アトランタ五輪女子マラソンでは銀・銅メダルを獲得。2018年6月に安曇野市スポーツ大使に就任。



## 1964年 聖火ランナー ひろみ 唐澤 廣實 さん

堀金烏川在住。堀金・扇町地区公民館長。55年前、北安曇郡松川中学校在籍時に、聖火リレーに参加。



## スポーツを通じてつながりを

**中** 学生の時に、県内を走る聖火リレー隊に参加しました。当時は新潟県から山梨県まで抜けるコースで、支給された五輪マークを胸に、高校生と中学生の手で聖火をつなぎました。一緒に走る友人と学校のグラウンドを何周も走って練習し、前日は緊張して眠れなかったこと、当日の沿道には大勢の人が詰めかけていたことを記憶しています。今回の東京オリンピック・パラリンピックを通じて、人と人との交流、スポーツの素晴らしさを多くの人に触れてほしいです。

## 感謝の想いを胸に 走る

**母** 国の大学を卒業し、安曇野市の企業に就職した頃、日本の友人や会社の仲間が私を支えてくれて、このまちが私のふるさとなりました。安曇野マラソンに参加した時は、友人が応援に駆けつけてくれたことがかけがえない思い出です。これからは外国籍の住民も増えると思います。自分には特別な才能はありませんが、走ることによって前向きな社会を築くメッセージとしたいです。当日はみんなへの感謝の気持ちを込めて走りたいです。

2020年 聖火ランナー

## ムーン・ステファニー さん

穂高柏原在住。フランス生まれ。大学で機械技術を学び、市内の機械メーカーに就職。ランニングを愛好し、マラソン大会のボランティアにも携わった。



みんなで  
沿道から  
応援しよう！

## ●お問い合わせ (平日 9:00 ~ 17:00)

東京2020オリンピック聖火リレー安曇野市実行委員会事務局  
安曇野市教育委員会 教育部 生涯学習課内 (☎71・2467 ☎71・2338)

## 東京オリンピック聖火リレー 安曇野市走行ルート

